

思いやりのある生徒  
確かな学力をもつ生徒  
心身ともにたくましい生徒



# とうだい

平戸市立



生月中学校

## 自信と誇りもて歩め

### 2学期のスタート



今年こそ本当に一番暑かった、と振り返ることができるような夏が過ぎようとしています。2学期が始まり、幾度か雨が降る度に、少しは涼しくなるかも、という期待を打ち砕くかのように残暑が続いています。

「2学期の始業式です。暦の上ではすでに秋ですが、残暑は厳しいようです。暑い暑い夏でしたが、この夏休みの間も地域行事や部活動の試合、イベントなどにも積極的に関わっているという話が伝わってきました。まず、空手道部と卓球部、それから陸上競技で県中総体に臨みました。男子団体形で三位、渡口さんが個人形の部で準優勝し、九州大会出場

を果たしました。7月の終わりに平戸市のイングリッシュキャンプに積極的に参加した人がいました。生徒会交流会・ふるさとプロジェクトには、生徒会から代表が参加して、堂々と意見を述べていました。登校日には、平和祈念集会がありました。各学年の取組の発表や実行委員会によるプログラムで平和への思いを強くしました。8月18日には館浦の須古踊りで、生月中生徒が伝統を引き継ぐ姿がありました。



それから、暑い中、部活動で汗をかきながら、練習に取り組んでいる様子が見られたり、地域の活動に参加していましたという声が聞かれました。また、今年は夏休みのうちから駅伝練習に取り組み、朝のグラウンドを走る姿が見られました。3年生は受験に向けて、オープンスクールに参加して、将来についてしっかりと考えることができたと聞いています。きつと、それぞれが充実した夏休みを過ごせたのではないかと思います。

さて、社会に目を向けてみると、夏の風物詩、全国高校野球選手権大会いわゆる「夏の甲子園」がありました。今年の優勝は、沖縄尚学高校でした。学習面でも成果を上げる高校で、文武両道の学校のチャーターとして甲子園の

マウンドに立ったことがある比嘉公也監督は、優秀な選手が集まってきても、「野球だけに来てはダメ」と語って、「挨拶、時間厳守、整理整頓をしないとプレーが雑になる」と言っています。全国制覇の道は、野球の練習以前に、普段の生活の中から始まっているということですが、長い2学期ですが、いろいろな行事もあります。定期テストや実力テスト、部活動の新人大会、生月文化の日もあります。学習面も生活面も飛躍する学期にするために、日々の生活を怠ることなく、**凡事徹底**して、2学期を実りの多い学期にしてほしいと思います。

2学期もみなさんがそれぞれに**自信と誇り**をもって歩んでいくことを期待します。」

### ALT紹介

9月より、新しいALTをお迎えします。

□□□□・□□□□  
(□□□□) 先生

アメリカ出身ですが、これまでいくつかの国に住んだことがあるそうです。生月の3校を担当し、生月中には毎週火曜日に勤務されます。よろしくお願います。

### 表彰伝達

長崎県中学校総合体育大会

空手道競技

女子個人形

準優勝 渡口□□さん

男子団体形

3位 生月中学校

平戸市民体育祭

卓球競技

中学1年男子の部

3位 田淵□□さん

3位 鳥山□□さん

